



しおかぜ通信

学校教育目標 「自ら学ぶ子供」 R7,9,5 No,16

八代市立郡築小学校
校長 村嶋 博史



郡築小ホームページ

学年毎に順次「プール開き」を行いました

9月2日(火)から学年毎に順次「プール開き」を行いました。9月3日(水)の2校時に行った2・5年の合同「プール開き」では、「校長あいさつ」として次のような話をしました。

「みなさんが楽しみにしていたプールでの学習が、いよいよ今日から始まります。まずは、この前プール掃除を頑張って行った4・5・6年生と先生方に感謝しましょう。5年生はよく頑張りました。この頑張りのおかげで、今日のプール開きをむかえることができました。」

「さて、みなさん、『プール開き』はあるのに、どうして体育館開きや運動場開きはないのでしょうか。同じ体育の学習で使う場所なのにですね。」

「それは、プールが運動場や体育館より危険だから、プールを使う間に事故等がないように祈りをするためです。言い換えれば、みんながプールでの学習を安全にできるように、『心をそろえる』ために『プール開き』があります。」

「ちなみに、事故なく、みんなが安全にプールでの学習ができたことに感謝するために、『プール納め』があります。」

「この後、プールの正しい使い方などの話がありますので、よく聞いて覚えて守りましょう。そして、みんなの心を揃えて、声掛け合いながら、今年のプールでの学習を安全なものにしましょう。」

「次に、これだけは超えてほしいことを言います。それは、昨年までの自分を超えてほしいということです。そのために、積極的に挑戦してください。自分には無理だ、もうダメだと思ったらそこからは伸びません。いっぱい練習し、昨年までの自分を超えてください。みんなの頑張りを期待しています。」

校長あいさつ



児童代表目標発表



担任によるきまりの確認



今年度のプールを使った体育の学習が、安全かつ楽しいものになるように全教職員で支えます。保護者の皆様には、お子様の普段の体調管理や朝の体調の確認などをお願いします。なお、朝の体調が優れない場合は、水泳学習は休ませてください。そして、その旨を担任へお伝えください。

教職員の救急救命講習会を行いました

9月3日(水)の放課後、八代消防署の方々を講師にお迎えし、教職員の「救急救命講習会」を行いました。

これは、子供たちを水の事故などから守ることを目的に、プール使用が始まったこの時期に合わせて行ったものです。

参加者全員、同様の講習を複数回受講しているにもかかわらず、新たな発見があるなど有意義な会となりました。消防署の方々のご協力とご尽力に心より感謝します。

署員の方々の説明



心臓マッサージとAED使用訓練

